

フリーソフトウェアの使用許可申請手順

1. 目的

各部門で使用したいフリーソフトウェアを会社で承認手続きをすることにより、情報セキュリティ上の安全性を確保する。

2. 申請手順

- (1) 各部門で使用したいフリーソフトウェアが発生した場合、業界での流通度、使用実績、評判などを調査し、安全性を確認する。
- (2) 各部門で様式 1 の申請書に必要事項を記入した上で、各部門の PC 管理者が、メールに申請書を添付し、[安品] 長および DS 部長当てに申請する。
- (3) [安品] 長、DS 部長は、内容を確認し、使用の可否を申請部門に伝える。
- (4) [安品] にて、申請書を 3 年間保管する。
- (5) 申請されたフリーソフトウェアは、[安品] にて申請一覧表に記録する。
- (6) 許可されたフリーソフトウェアは、情報セキュリティ自主点検シートの使用許可フリーソフト一覧表に追記する。

3. その他

使用許可がおりたフリーソフトウェアが不要となった場合は、その旨を [安品] 長および DS 部長に報告する。

以上